

# メルロ＝ポンティ サークル ニュース

メルロ＝ポンティ・サークル事務局

〒 651-2103 神戸市西区学園西町 3-4 神戸市看護大学 松葉研究室内

郵便振替 01080-7-80675 メルロ＝ポンティ・サークル <http://www.merleau.jp>

## ■ 第20回大会開催される

去る2014年9月20日(土)、大阪大学において、第20回記念大会を開催いたしました。今回のシンポジウムのテーマは「メルロ＝ポンティ研究のこれまでとこれから」でした。のべ70名以上の方々にご参加いただき、活発な議論が行われました。ご出席いただいた方々、関係者の皆さま有り難うございました。とくに村上靖彦さんをはじめ、阪大の皆さんには心から感謝いたします。

## ■ 第21回大会の予定と研究発表の公募

来る2015年9月26日(土)(仮)、駿河台大学において、第21回大会を開催いたします。シンポジウムのテーマは「メルロ＝ポンティと17世紀」の予定です。下記の要領で研究発表を募集しますので、多数のご応募をお待ちしています。今回から、これまでよりもさらに厳密な審査を行うために、締め切りが早まっておりますのでご注意ください。

**締 切**：2月28日(必着)。郵送の場合事務局宛、e-mail：GHA01473@nifty.ne.jp

**要 旨**：A4用紙2枚。形式不問。ワープロ歓迎。欧文タイトルを添えて。

**発表時間**：30分。ディスカッション15分の予定です。

**内 容**：メルロ＝ポンティに関する研究。

**採否決定**：レフェリー制で審査し、結果を4月上旬にご通知いたします。

## ■ 紀要第19号の原稿募集

紀要第19号の論文を公募いたしますのでレジュメをお送りください。大会発表者を優先しますが、それ以外にも何本かの枠があります。ご応募をお待ちしております。今回から、これまでよりもさらに厳密な審査を行うために、締め切りが早まっておりますのでご注意ください。

**締 切**：2月28日(必着)。郵送の場合事務局宛、e-mail：GHA01473@nifty.ne.jp

**テ ー マ**：メルロ＝ポンティに関する研究論文。

**要 旨**：完全原稿。400字詰原稿用紙35枚以内。形式は問いませんがワープロで。

**採否決定**：レフェリー形式で決定して結果を4月上旬にご通知いたします。

**提出形式**：入稿締切や形式についてはあらためてお知らせします。

## ■ 紀要第18号誤植の訂正

紀要第18号掲載論文“Passivity and Time”執筆者のお名前に誤植がありました。次のようにご訂正下さい。

誤) Luca Venzago → 正) Luca Vanzago

## ■ J-STAGE への公開について

20 回大会の記念事業の一つとして、紀要を J-STAGE に公開することが大会のビジネスミーティングで決定いたしました。最新号のアドレスは次の通りです。

[https://www.jstage.jst.go.jp/browse/merleaujp/18/0/\\_contents/-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/browse/merleaujp/18/0/_contents/-char/ja/)

八幡さんをはじめとする皆様のご尽力に感謝いたします。これに伴って次のことが決まりました。

a) 当面、冊子体での発行後 1 年間は、会員のみ閲覧可能とすることになりました。ID とパスワードは以下の通りです。

ID : merleauponty\_circle, パスワード : merleaujp2014. 会員以外の方への公開はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

b) 執筆者の方々には、J-STAGE での公開を可能にする範囲での著作権の譲渡をお願いすることになります。また、別形式で注を作成していただくことになります。詳しくは執筆者にお知らせします。今後、バックナンバーについても順次公開を進めて行く予定です。よろしくお願いします。

c) 今後、会計を圧迫しつつある冊子体の発行を停止し、オンラインジャーナル化するかどうかについて、事務局で案をまとめ、来年度の大会でお諮りしたいと思います。

## ■メルロ＝ポンティ研究賞について

20 回大会の記念事業の一つとして、メルロ＝ポンティ研究賞を設置することが決まりました。詳細については、事務局に一任されていましたが、以下のように決定いたしましたので、お知らせします。

**目 的**：若手研究者（年齢は定めない）のメルロ＝ポンティ研究を奨励するため。

**対 象**：2014 年中に会員が発表した、メルロ＝ポンティに関する研究論文（『メルロ＝ポンティ研究』に発表された論文を含む）および書籍。

**推薦形式**：自薦他薦を問いません（当該年発行の『メルロ＝ポンティ研究』掲載論文は自動的に選考の対象になります）。以下の項目を含む推薦書をお送りください。①著者（わかる場合は所属、メールなどの連絡先）、②論文タイトル、雑誌（書籍）名、発行年月、号数、頁数など、③推薦者（所属、メールなどの連絡先）、④推薦理由（800 字程度）。⑤推薦対象論文等を、できるだけ Word か pdf のファイルでお送りください。対象論文等が入手困難な場合は審査できないことがあります。

**締め切り**：2月28日（必着）。郵送の場合事務局宛、e-mail の場合 GHA01473@nifty.ne.jp。

**決 定**：レフェリー形式で決定し、大会で表彰します。

なお、副賞等は、現在のところ予定しておりません。

## ■ツイッター、FaceBookでの情報発信

ツイッターにて情報の発信を始めました。日本メルロ＝ポンティ・サークルもしくは、@Merleau\_circleで検索して下さい。FaceBookにつきましては決まり次第お知らせいたします。